

平成30年度 南部クリーンセンター焼却施設 維持管理状況

廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第4条の5の2に基づき、一般廃棄物の焼却施設である南部クリーンセンターの維持管理に関する情報を公開するものです。  
 排ガスの測定は、ダイオキシン類については年1回、それ以外の項目の測定は2か月に1回行っています。また、水銀については、大気汚染防止法の改正(H30.4.1)により、年3回(4か月に1回)の測定を行っています。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
焼却処分した一般廃棄物(可燃ごみ)の量(ton)	1号炉	0.00	197.70	2861.64	3065.42	311.16	2127.88	3051.42	1268.96	1412.61	1867.90	2663.43	44.89
	2号炉	2926.63	800.21	0.00	1764.95	2852.46	543.78	2008.12	3067.60	1869.88	241.94	2824.56	2490.48
	3号炉	374.31	1788.06	1242.02	0.00	2341.21	2877.75	757.10	1833.18	3024.33	2921.74	0.00	0.00
	計	3300.94	2785.97	4103.66	4830.37	5504.83	5549.41	5816.64	6169.74	6306.82	5031.58	5487.99	2535.37
連続測定結果 燃焼室中の燃焼ガス温度(°C) 【維持管理基準:800°C以上】	1号炉	-	980	985	995	972	999	1035	1007	1033	1046	1004	-
	2号炉	978	960	-	995	975	945	1013	1007	998	987	992	1000
	3号炉	968	973	944	-	948	991	999	1001	1025	986	-	-
ろ過式集じん器に流入する燃焼ガスの温度(°C) 【維持管理基準:概ね200°C以下】	1号炉	-	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	-
	2号炉	160	160	-	160	160	160	160	160	160	160	160	160
	3号炉	160	160	160	-	160	160	160	160	160	160	-	-
煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度(ppm) 【維持管理基準:100ppm以下】	1号炉	-	11	8	6	8	3	4	3	5	5	6	-
	2号炉	7	6	-	7	7	5	5	5	6	4	6	5
	3号炉	10	10	10	-	9	7	8	6	7	7	-	-

※燃焼室中の燃焼ガス温度、ろ過式集じん器に流入する燃焼ガスの温度、煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素の濃度は通常運転時の月平均値を記載

排ガス測定結果

排ガス中のダイオキシン類の濃度 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> ) 【規制値:0.1ng-TEQ/m <sup>3</sup> 】	試料採取日		測定結果が得られた日	測定結果
	1号炉			
2号炉	H31.12.18		H31.1.29	0.0017
3号炉				0.00000071

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回		
1号炉	試料採取日	単位		H30.6.5	H30.7.11	H30.10.5		H30.12.18	H31.2.12			
	測定結果が得られた日			H30.6.26	H30.7.26	H30.10.26		H31.1.29	H31.2.25			
	硫黄酸化物(排出量)	m <sup>3</sup> N/h		<0.012	<0.012	<0.012		<0.012	<0.011		K値11.5で計算される測定時排出基準値	
	排出基準値			33.3	33.8	33.2		32.6	31			
	硫黄酸化物(濃度)	ppm		<0.5	<0.5	<0.5		<0.5	<0.5			
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> N		<0.001	<0.001	<0.001		<0.001	<0.001		0.04g/m <sup>3</sup> N	
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> N		4.2	8.6	5.5		2.3	5.3		700mg/m <sup>3</sup> N(O <sub>2</sub> 12%換算)	
	窒素酸化物	ppm		24	21	23		25	28		250ppm(O <sub>2</sub> 12%換算)	
	水銀(検出下限0.01)	μg/m <sup>3</sup> N		<0.01	-	0.20		-	0.11		50μg/m <sup>3</sup> N	
	試料採取日	単位		H30.4.17		H30.8.10	H30.11.2	H30.12.18		H31.3.1		
	測定結果が得られた日			H30.5.17		H30.8.24	H30.11.26	H31.1.29		H31.3.26		
	硫黄酸化物(排出量)	m <sup>3</sup> N/h		<0.013		<0.011		<0.013	<0.012		<0.011	K値11.5で計算される測定時排出基準値
排出基準値			33.8		32.3		34.2	33.9		32.3		
硫黄酸化物(濃度)	ppm		<0.5		<0.5		<0.5	<0.5		<0.5		
ばいじん	g/m <sup>3</sup> N		<0.001		<0.001		<0.001	<0.001		<0.001	0.04g/m <sup>3</sup> N	
塩化水素	mg/m <sup>3</sup> N		8.4		1.0		4.7	1.3		9.9	700mg/m <sup>3</sup> N(O <sub>2</sub> 12%換算)	
窒素酸化物	ppm		25		23		25	29		27	250ppm(O <sub>2</sub> 12%換算)	
水銀(検出下限0.01)	μg/m <sup>3</sup> N		<0.01		0.02		-	<0.01		-	50μg/m <sup>3</sup> N	
試料採取日	単位		H30.4.27		H30.8.10	H30.10.5	H30.12.18					
測定結果が得られた日			H30.5.17		H30.8.24	H30.10.26	H31.1.29					
硫黄酸化物(排出量)	m <sup>3</sup> N/h		<0.011		<0.012	<0.012	<0.012				K値11.5で計算される測定時排出基準値	
排出基準値			32.1		33.9	33.4	33.1					
硫黄酸化物(濃度)	ppm		<0.5		<0.5	0.5	<0.5					
ばいじん	g/m <sup>3</sup> N		<0.001		<0.001	<0.001	<0.001				0.04g/m <sup>3</sup> N	
塩化水素	mg/m <sup>3</sup> N		1.0		17.0	4.1	2.0				700mg/m <sup>3</sup> N(O <sub>2</sub> 12%換算)	
窒素酸化物	ppm		22		22	23	21				250ppm(O <sub>2</sub> 12%換算)	
水銀(検出下限0.01)	μg/m <sup>3</sup> N		<0.01		0.01	-	0.42				50μg/m <sup>3</sup> N	

冷却設備及び排ガス処理施設に堆積したばいじんの除去を行った日

除去実施項目	除去実施日
冷却設備	備考のとおり
排ガス処理設備	備考のとおり

備考)冷却設備については3回/1日、排ガス処理設備については常時、払い落としを機械的に実施。また、定期点検時に人手による清掃を実施。